

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	地域作業療法学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部2年	学 期	前期	教室名	802
担当教員	下川 貴大 / 林辰博				
実務経験と その関連資格	<p>下川 訪問リハビリで勤務し、身体障害・老年期領域に対する作業療法を実施 地域包括ケア会議の参加や大阪府作業療法士会の地域包括ケアに関する研修会の講師を行う</p> <p>林 作業療法士として総合病院に勤務し身体障害領域に従事。これまで、入院・外来・訪問の領域で作業療法実践を行う。 各種心身機能・活動・参加・環境に対する各種評価・作業療法を実施。 職能団体理事・大阪市障がい支援区分審査員・災害支援などの社会貢献活動に従事 生活行為向上マネジメント(MTDLP)基礎研修講師、MTDLP実践者、教育修士(専門職)</p>				
<p>《授業科目における学習内容》 この授業では、まずは「地域」についての理解から始め、各地域作業療法の特徴や諸制度の理解などの知識拡大につなげていきます。 動画を使い実践に触れ、地域作業療法で求められることを演習を通じて学びます。 地域リハビリテーションの一つになる災害支援・避難者について学び、必要性を実感してもらいます。災害から「自分を守る」「市民を守る」を学びます。</p>					
<p>《成績評価の方法と基準》 定期試験 レポート 事前課題</p>					
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》 原平IF米原広子 等「リハビリ 地域作業療法」第4版 作業療法マニュアル77 生活行為向上マネジメント 改訂第4版 大規模災害リハマニュアル(PDF)ダイジェスト版 P231～238 を講義前に必ず読んでおくこと。DL先： https://www.jrat.jp/images/PDF/manual_dsrt.pdf 厚生労働省のHPより地域包括ケアシステムについて https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/chiiki-houkatsu/</p>					
<p>《授業外における学習方法》 大規模災害リハマニュアル(PDF)ダイジェスト版</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》 MTDLPの演習が含まれます。各種用語・各種シートの内容を復習しておいてください。 制度など普段からの関りの乏しい内容も含まれます。事前に通読し準備しておいてください。</p>					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	地域リハビリテーション・地域作業療法・作業療法士の役割について説明できる 地域作業療法の実践の場を列挙することが出来る	地域作業療法学 第4版		
	各コマにおける授業予定	I 地域作業療法の基盤と背景 ①地域作業療法を考察する A 地域作業療法の概念 ②地域リハビリテーションの流れを捉える B 地域リハビリテーションの概念			
第2回	授業を通じての到達目標	自分の地域の状況を調べることが出来る 地域における実践を知る	地域作業療法学 第4版	見える化システムの登録 https://mieruka.mhlw.go.jp/	
	各コマにおける授業予定	見える化システムでの自分の地域を知る。 高齢化状況、要介護者数、単身世帯数、認知症世帯数			
第3回	授業を通じての到達目標	地域包括ケア会議・地域包括ケアシステムについて説明できる 介護保険制度・障害者総合支援法・介護予防事業について説明できる	地域作業療法学 第4版	厚生労働省のHPより地域包括ケアシステムについて調べる https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/chiiki-houkatsu/	
	各コマにおける授業予定	II 地域作業療法を支える制度、社会生活支援・連携 ①-B 介護保険制度における作業療法士、C 障害者総合支援法における作業療法士 IV 地域作業療法の実践例 ⑩介護予防事業			
第4回	授業を通じての到達目標	地域作業療法・リハビリテーションに必要な評価を列挙・実践できる	地域作業療法学 第4版	教科書の通読 P.93～122	
	各コマにおける授業予定	III 地域作業療法の実践 ①地域作業療法の評価の視点、②住環境の改善からまちづくりへ			
第5回	授業を通じての到達目標	地域作業療法・リハビリテーションに必要な評価を列挙・実践できる	地域作業療法学 第4版	教科書の通読 P.93～122	
	各コマにおける授業予定	III 地域作業療法の実践 ①地域作業療法の評価の視点、②住環境の改善からまちづくりへ			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	地域包括ケアシステム・訪問リハの内容を説明できる。(下川)	地域作業療法学 第4版	
	各コマにおける授業予定	地域リハビリテーションの実際①(地域包括ケアシステム・訪問リハ)		
第7回	授業を通じての到達目標	地域支援事業・MTDLP実践の内容を説明できる。(下川)	地域作業療法学 第4版	MTDLP
	各コマにおける授業予定	地域リハビリテーションの実際②(地域支援事業・MTDLP実践)	生活行為向上マネジメント 改訂第4版	
第8回	授業を通じての到達目標	訪問場面(動画)における対象者の問題を列挙し、MTDLPアセスメントシートを用いて事例情報をまとめることができる。(下川)	地域作業療法学 第4版	
	各コマにおける授業予定	地域リハビリテーションの実際③事例演習(1)	生活行為向上マネジメント 改訂第4版	
第9回	授業を通じての到達目標	MTDLPアセスメントシートを用いて事例情報をまとめることができる。(下川)	地域作業療法学 第4版	前回授業時の配布資料
	各コマにおける授業予定	地域リハビリテーションの実際④事例演習(2)	生活行為向上マネジメント 改訂第4版	
第10回	授業を通じての到達目標	他者と共同し、集団作業療法・レクリエーションを計画し実施できる。(下川)	地域作業療法学 第4版	前回授業時の配布資料
	各コマにおける授業予定	集団作業療法・レクリエーションについて		
第11回	授業を通じての到達目標	他者と共同し、集団作業療法・レクリエーションを計画し実施できる。(下川)	地域作業療法学 第4版	前回授業時の配布資料
	各コマにおける授業予定	集団作業療法・レクリエーションについて		
第12回	授業を通じての到達目標	3Dプリンターで作成できる自助具を設計できる(下川)	地域作業療法学 第4版	自助具のアイデア準備
	各コマにおける授業予定	自助具作成		
第13回	授業を通じての到達目標	災害から自分の身を守るための知識(災害・ハザードマップ・防災マップ)を知り、避難行動の準備が出来る	大規模災害リハマニュアル(PDF)	大規模災害リハマニュアル(PDF)
	各コマにおける授業予定	地震の被害(震度・マグニチュード)について知る。自己の住んでいる防災マップ・ハザードマップを通じ、防災・減災について考える		
第14回	授業を通じての到達目標	専門職として災害から市民を守るための目的を列挙できる。専門職としての災害支援の方法・手段を理解する。	大規模災害リハマニュアル(PDF)	大規模災害リハマニュアル(PDF)
	各コマにおける授業予定	リハビリテーション職種における災害支援の実践		
第15回	授業を通じての到達目標	専門職としての災害支援の方法・手段を考えて表現することができる	大規模災害リハマニュアル(PDF) DREAG	大規模災害リハマニュアル(PDF)
	各コマにおける授業予定	リハビリテーション職種における災害支援の実際 DREAG演習		